

わたしのけっこんしよ

さく はっとり りょうこ
え ハイジ

sample



sample

わたしのけっこんし

さく はっとり りょうこ
え ハイジ

sample



はる。

さくらが まんかいの きせつ。

りょうこは きょうとのじんじゃに きていました。

りょうこは ゆうすけくと じんじゃで

「けっこんしき」をするのです。



sample





「おひめさまみたいに ドレスをきて けっこんしきをしたいなあ...!」

ちいさいころのりょうこは そんなゆめを えがいていました。

じんじゃは おしょうがつに おまいりに いくところ。

たまにしか いかないし おもしろいことなんて ひとつもありません。





sample

でも おとなになって りょうこは じんじゃが だいすきになりました。
じんじゃで けっこんしきを することが とてもすてきだと したのです。

「わたし じんじゃではなよめさんになりたい!!!」

なつのはじめ、

6がつに けっこんしきをすることに きまりました。

6がつは あめのきせつ。

「どうか はれますように...」

てるてるぼうずをつくって まいにちおいのりをしました。



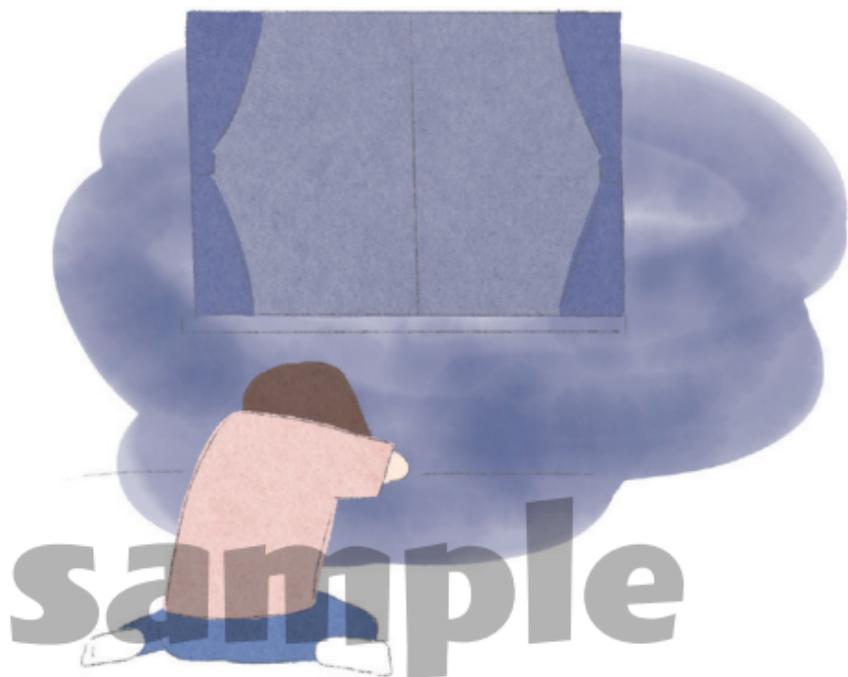
でも けっこんしきのひが ちかづくと

たのしみなきもちは ふあんなきもちへと

かわりはじめました。

sample





「おとうさん おかあさんと はなればなれになって さびしくないかなあ」

「ゆうすけくと なかよく くらせるかなあ・・・」

けっこんしきの ふつかまえ。

とうとう おかあさんと おおげんかを してしまいました。

「もういやだ、いやだ、いやだ、いやだ！」

さびしくて ふあんで なみだが ポロポロとあふれてきます。

ためしよみ

は

ここまでです